

北海道遺産  
Hokkaido Heritage2017年1月17日  
イオン北海道株式会社  
マックスバリュ北海道株式会社

## 未来に伝えたい北海道の宝物「北海道遺産」へ 「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金贈呈式を行います

北海道のイオングループ（イオン北海道株式会社・マックスバリュ北海道株式会社）は、1月22日（日）に開催される北海道遺産交流会議『北海道遺産サミット』において「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金贈呈式を行いますのでご案内申し上げます。

北海道とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、北海道の一層の活性化と道民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に、2011年7月に包括連携協定を締結し、その取組みの一つとして「ほっかいどう遺産WAON」を発行しました。このWAONカードをイオン各店舗とWAON加盟店で利用していただくことにより、その利用金額の0.1%が「NPO法人 北海道遺産協議会」に寄付され、北海道各地にある52の宝物を次代に引き継いでいく活動に役立てて頂きます。

2015年度のほっかいどう遺産WAONのご利用金額は、皆さまにご愛顧いただいた結果、約143億円となり、寄付金総額は1,434万9,557円となりました。2011年度からの寄付金累計は約4,920万円となり、これまで57団体の北海道遺産の保全活動などに活用されてまいりました。2015年度の寄付金の一部は「北の縄文文化遺跡群の魅力発信事業」や「風景と記憶の森へ～地形とアイヌ語地名から読み解く白老・登別～」の企画展などに活用されています。

イオンは、今後ともお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、未来へ伝えたい北海道の文化や自然など地域の活性化に取り組んでまいります。

### 記

#### 【ほっかいどう遺産WAON寄付金贈呈式について】

- 日時： 2017年1月22日（日）18:05～18:30  
※北海道遺産交流会議「北海道遺産サミット」において贈呈式を行います。
- 場所： 豊平館
- 贈呈先： NPO法人 北海道遺産協議会
- 贈呈金額：

イオン北海道株式会社	11,449,690円
マックスバリュ北海道株式会社	2,716,772円
株式会社ダイエー	183,095円
合計	14,349,557円

 ※贈呈金額対象期間は、2015年3月1日～2016年2月29日まで
- 出席者：

北海道副知事	山谷 吉宏様
（予定） NPO法人北海道遺産協議会 会長	石森 秀三様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長	星野 三郎
マックスバリュ北海道株式会社 代表取締役社長	出戸 信成

#### 【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株) 広報・環境社会貢献部 佐藤・武内 電話：011-865-9111  
マックスバリュ北海道(株) 経営企画部 電話：011-631-5192

## 【ご参考】

### ◆ほっかいどう遺産WAONについて



発行日：2011年7月28日

発行枚数：約20万2千枚

(2016年12月末現在)

使用可能場所：道内約4,000箇所

(2016年12月末現在)

(一例) 全国のイオン系列スーパー、ビックカメラ、  
ローソン、ツルハドラッグ、JRタワー等

### ◆北海道遺産について

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれたのが「北海道遺産」です。北海道の豊かな自然、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、各分野から道民参加によって選ばれました。

2001年10月22日に第1回選定分25件が、また、2004年10月22日に第2回選定分27件が決定・公表され、北海道遺産は総計52件となりました。

### ◆北海道遺産交流会議「北海道遺産サミット」について

北海道遺産交流会議は、北海道遺産に選定された地域が取り組みや課題について情報交換できる場として年に1回開催しております。昨年度から、より多くの方が集まり有益な情報交換ができる場を目指して「北海道遺産サミット」として開催しております。

平成28年度北海道遺産交流会議の概要としましては、「ほっかいどう遺産WAON」の活動報告および感謝状贈呈を行うほか、「TEAM NACS」のメンバーで北海道を拠点に活動されている森崎博之氏をゲストにお招きし、北海道のまちの魅力やまちづくりなどについてお話いただくほか、北海道遺産協議会の池ノ上真一理事と植村真美理事とともに「地域の宝物を未来に伝えるために」をテーマにトークディスカッションを行います。